

FIM アジアロードレース選手権第3戦が、6月2日(金)～4日(日)に三重県鈴鹿サーキットで開催されます。開催クラスは、スーパースポーツ 600、アジアプロダクション 250、アンダーボーン 150、アジアタレントカップ、スズキアジアンチャレンジの5クラスです。

5クラス中、スーパースポーツ 600、アジアプロダクション 250、アンダーボーン 150におけるスポット参戦する枠(ワイルドカード枠)数が決まりましたのでご案内いたします。

<アジアロードレース選手権 日本大会 開催日程>

第3戦 6月2日(金)～4日(日) 三重県・鈴鹿サーキット

<ワイルドカード数>

ワイルドカード数:各クラス8名(MFJ枠 4名、鈴鹿サーキット枠 2名 プロモーター枠 2名)

プロモーター枠につきましては、他国からの申請の可能性がありますので、6名を確定とし、2名を候補として申請いたします。

<ワイルドカード参加資格>

- スーパースポーツ 600 : 2017年 MFJ 国際ライセンス所持者
- アジアプロダクション 250 : 2017年 MFJ 国内・国際ライセンス所持者  
但し、国内ライセンス所持者の場合、下記条件に当てはまる者となります。
  - ① 年 齢 20 歳以下
  - ② 鈴鹿サーキット(2017年 SMSC 2輪フルコース)ライセンスもしくはツインリンクもてぎ(2017年 TRMC-S ロードコース 2輪)ライセンス所持者
  - ③ 鈴鹿での走行経験を有し、走行タイム記録を提出出来る者。
- アンダーボーン 150 : 2017年 MFJ 国内・国際ライセンス所持者

<優先順位>

ワイルドカードの希望者が枠数を超えた場合、下記の優先順位が適用されます。

- SS600 クラス
  - ①2016 全日本選手権 ST600 クラス ランキング順
  - ②その他 (上記にて該当者のなき場合は別途審議を行う。)
- アジアプロダクション 250 クラス
  - ①MFJ 枠(4名) : 2016MFJ カップ JP250 ナショナル、インターそれぞれのランキング順  
※基本的にはインターから2名、ナショナルから2名とするが申込み状況により調整する場合がある。
  - ②鈴鹿枠(2名) : 国際、国内の区別なく、鈴鹿走行タイム(提出書類)

<参加料金>

SS600 2,750US ドル(約 33 万 0000 円)

AP250 1,250US ドル(約 15 万 0000 円) ※1

※1 AP250 の MFJ 枠 4 名については、JP250 タイヤサプライヤーの住友ゴム工業株式会社様により JP250 活性化を目的に参加料金（1,250US ドル）をご協賛いただくことから、エントリー料金が無料となります。

※2 エントリー料金に含まれるもの(予定)

SS600 ドライタイヤ フロント6本 リア 7本、ウエット4セット

AP250 ドライタイヤ 3セット、ウエット2セット

注意:上記には燃料代が含まれておりません。

大会の2週間前に燃料代が確定しますので、プロモーターからの決定通知時点で再度ご案内します。

また、タイヤに関しては最大使用本数を表しており、使用、未使用に関わらず持ち帰ることは出来ません。

<申請方法>

下記よりエントリー用紙をダウンロードし、ご記入の上、下記エントリー先に送付してください。

尚、AP250 における国内ライセンスの方は、選考基準となります鈴鹿走行タイム書類の添付をお願いいたします。

<エントリー先>

◎鈴鹿大会

申込期間： 4月23日(日)~5月1日(月)

申込み先： 鈴鹿サーキット SMSC 事務局

〒510-0295 三重県鈴鹿市稲生町 7992 tel: 059-378-3405